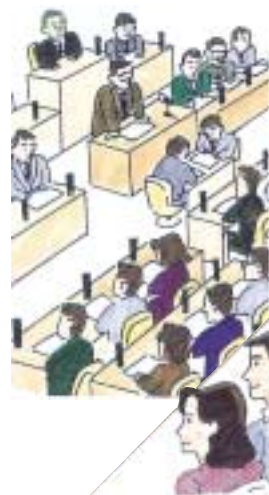


議会の質問から



日本共産党

代表質問 浜 正幸
個人質問 三輪 秀一
個人質問 塩田 清人
個人質問 内海 公仁

市民の暮らしと営業を守る対策を！ 新型インフルエンザに対する市独自の補助を！

小規模事業登録 制度の創設

問 建設業の許可の有無を問わず、市内に事業所のある建設業者に学校園や公共施設などが発注する小規模の工事や修繕を受注する制度を創設せよ。

理事 市の発注工事の件数は減少傾向にあり、現行の市内業者が著しく減少するなどの場合には、制度化に向け検討したい。

生活困窮者への 現物支援

問 生活保護の申請から給付決定までは約二週間かかり、その間の現物支援が必要ではないか。

福祉部長 市が実施主体として、どのようなことが可

能か検討していきたい。

市民共済の廃止撤回

問 交通災害・火災共済は年六百万で万一の交通事故や火災にあったときに、保険金が出る安価で身近な保険制度として喜ばれ、四十年間続けられてきた。会計も黒字で廃止する理由はなく継続すべきではないか。

市民生活部長 府下自治体の大半は廃止を決定し、ニーズも民間保険へシフトしており、一定の役割を終えたと考えている。

コミュニティ バスへの取り組み

問 コミュニティバスの実現により、公共交通にシフトすることで、二酸化炭素の排出の削減につながる。

また市民の声を取り入れるため、交通専門家や市民を入れた検討委員会を設置するべきではないか。

経営企画部長 市内公共交通の実態把握を行い、交通不便地域の利便性の向上と温暖化防止の面からも公共交通の利用促進に取り組む。

新型インフルエンザ への対応

問 重症化しやすい方々への情報提供やICU病床、人工呼吸器などの確保を行い、早期に対応できるように医師会、医療機関と連携した取り組みが必要ではないか。また子どもたちやハイリスクの方々のワクチン接種への市独自の補助を行うべきではないか。

健康部長 医師会等との連携を強化するため、定期的な連絡会議を設置していきたい。接種補助については、府及び先行市町村の動向を見て、検討したい。

盾津中学校の施設整備

問 千名を超える府下最大の過大校である盾津中学の教育環境は生徒数に見合う施設が整っていない。特別教室を含め、早急に施設整備を行うべきではないか。

教育総務部長 現在、耐震化を最優先に進めており、普通教室の不足解消、特別教室の拡充は、盾津中学をはじめ大規模校が対象となる。校舎の増改築を含め整備を検討する。

保育所の待機児童 解消策

問 待機児童の解消策について、全体構想と年次の計画を、



府下最大の過大校である本校。教育の機会均等を図るためにも特別教室などの早期整備が待望されます。

画及び今後の保育所整備についての考え方を示せ。

福祉部長 来年四月に定員増を図るため、民間保育所の整備を進めている。

平成二十三年には新設園を創設して定員増を図り今後も引き続き施設整備を行いたい。

労働組合に対する 団体交渉の拒否

問 市の外郭団体である環境保全公社で使用者側が正当な要求に基づく労働組合の団体交渉を拒否している。市として団体交渉に応じるよう指導すべきではないか。

環境部長 市が出資している外郭団体とはいえ、法的に独立した財団法人での労使間の課題は、基本的にその法人内の問題と考える。

自由民主党

代表質問 藤木 光裕

個人質問 岡 修一郎

滞納問題を早期解決し財源の確保を図れ！ 学力向上のための学校ICT環境の整備を断固求める

市税等債権の滞納問題

問 本市は、平成二十年度において経常収支比率が九十八・六％と非常に硬直化した財政状況にある。さらなる景気悪化による市民税をはじめとする自主財源へ

の影響は必至であり、いかに財源を確保して滞りなく市民サービスを提供するかは、市長の力量にかかっている。歳入の確保を図るため滞納問題への着手が急務であるが、税金をはじめと

する債権が、毎年、莫大なる額を不納欠損処理されている。この状況をどう考えているのか。また、浜松市は全国に先駆けて市税の訪問催告を民間委託し初期催告

(次頁へつづく)